

問 い 合 わ せ 先  
第二管区海上保安本部  
海洋情報部監理課長 當重  
TEL 022-363-0111(内線 2510)

平成18年1月31日

## 平成17年の海洋情報の提供状況について ～ 潮汐情報が最多 ～

第二管区海上保安本部では、地域に密着した海洋情報をインターネットホームページの「海の安全情報」として提供しています。

また、本部「海の相談室」では、平成2年の開設以来、潮汐の干満など海に関する事象、疑問などの問い合わせにお答えしています。

平成17年の海洋情報の提供状況として、ホームページのアクセス件数及び「海の相談室」の利用件数をとりまとめました。

結果は、次のとおりです。

- ・ホームページの総アクセス件数が前年比約1.2倍に増加している。
- ・水路通報のアクセス件数が前年比約1.2倍に増加している。
- ・潮汐データのアクセス件数が前年比約1.2倍に増加している。
- ・潮干狩りのアクセス件数が前年比約1.8倍に増加している。
- ・ハザードマップのアクセス件数が9ヶ月間で3623件になっている

### 1 第二管区海上保安本部 「海の安全情報」トップページ

海の安全情報 第二管区海上保安本部  
海洋情報部ホームページ  
〒985-8507  
宮城県仙台市青葉区3-4-1  
保安部合同庁舎  
TEL : 022-365-8842  
FAX : 022-365-1341

・トピックス  
船舶安全のための津波ハザードマップができました。  
【本日は、平成15年9月12日の第132回定期委員会に際し、東北大学工学部工学部附属防災危機管理センター 今村文彦教授にご講演いただいた発表です。今村先生のご好意により当分の掲載させていただきますことになりました。】

・航行安全情報  
航行情報  
水路通報、二管区水路通報  
保安部等の安全情報、気象警報

・海図情報  
海図ってなに？、海図リスト、海図検索センター  
水図図検索所、発行予定の海図等

・海象情報  
現在の潮汐、水温、海洋流速、沿岸流速  
東北の主要港の潮汐観測値 など

・マリジャー  
マリナー、水筒器、海水浴場、離岸漁  
日出席情報、潮干狩りカレンダーなど

・海のQ&A  
海に関するいろいろな話題

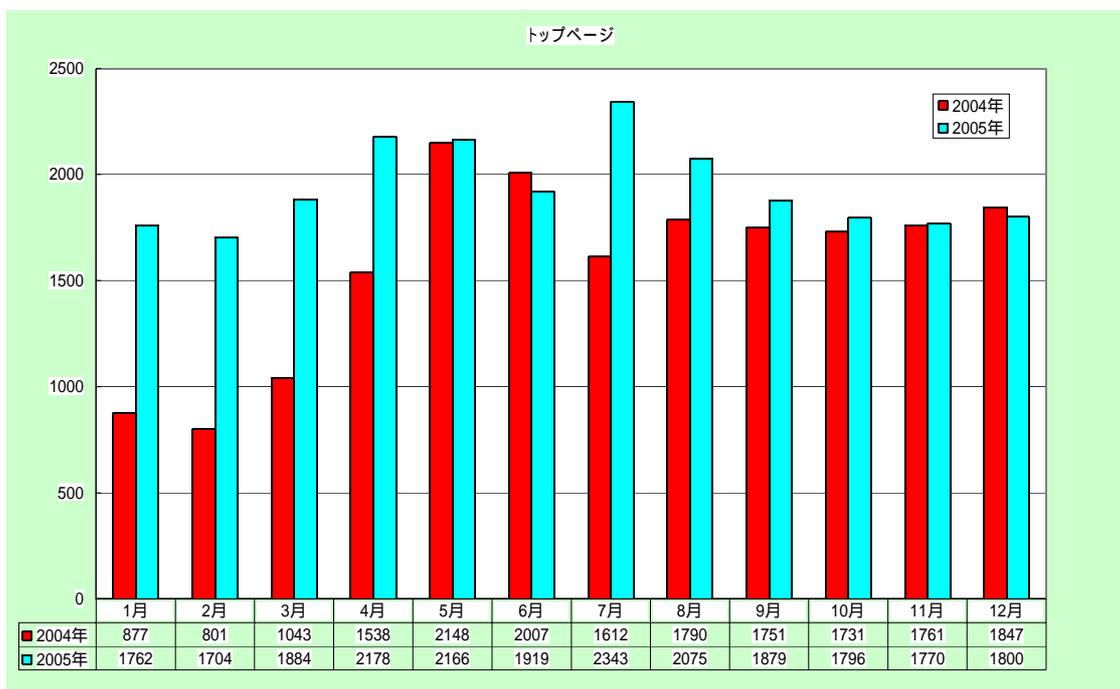
・携帯電話の方はこちら  
I-mode、J-SKY、EZwebでの利用方法のご案内

・更新履歴  
これまでの更新履歴

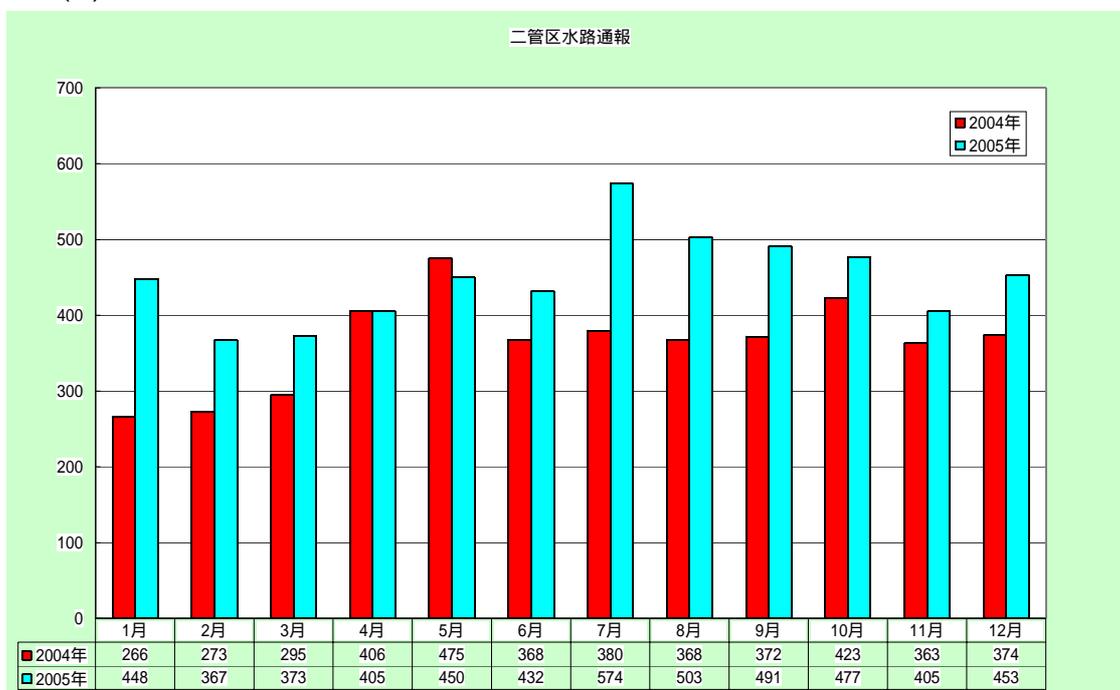
海上保安庁海洋情報部ホームページへ  
第二管区海上保安本部ホームページへ

## 2 インターネットによる提供(アクセス件数)

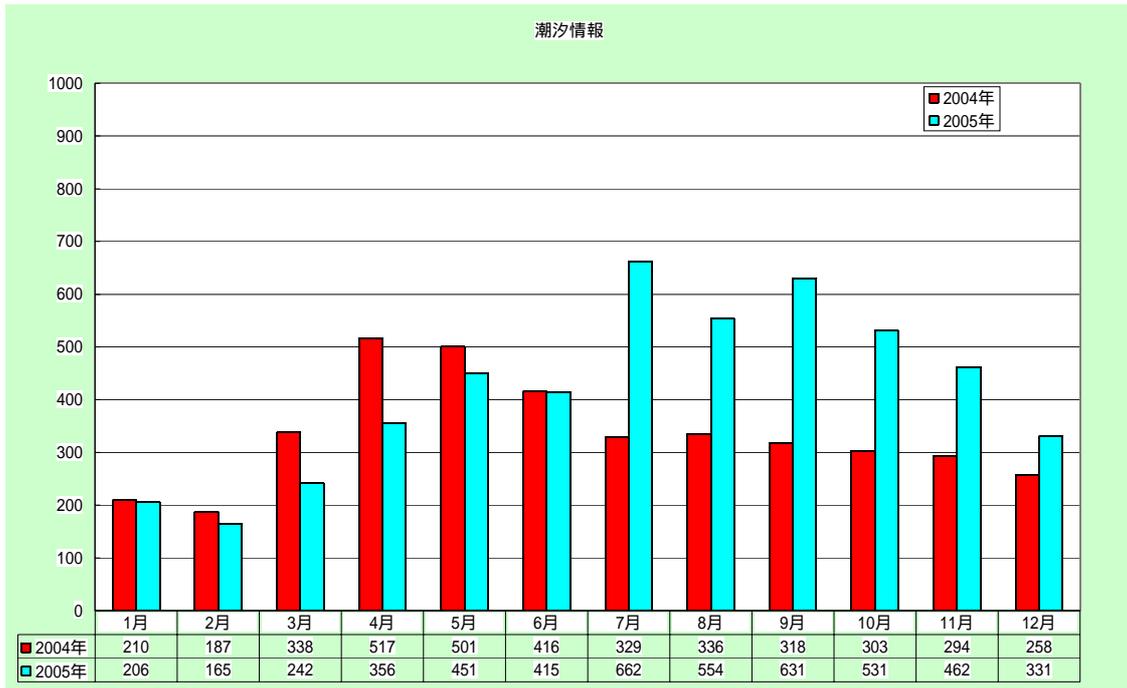
### (1) 「海の安全情報」トップページのアクセス件数



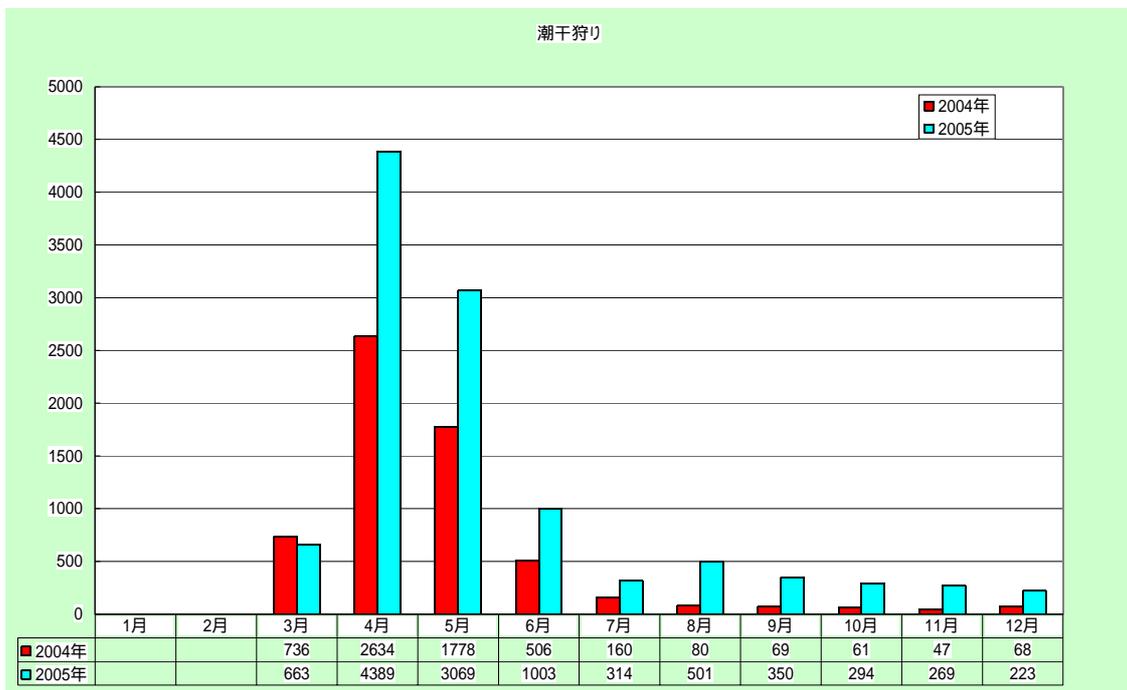
### (2) 「二管区水路通報」のアクセス件数



### (3) 「潮汐情報」のアクセス件数



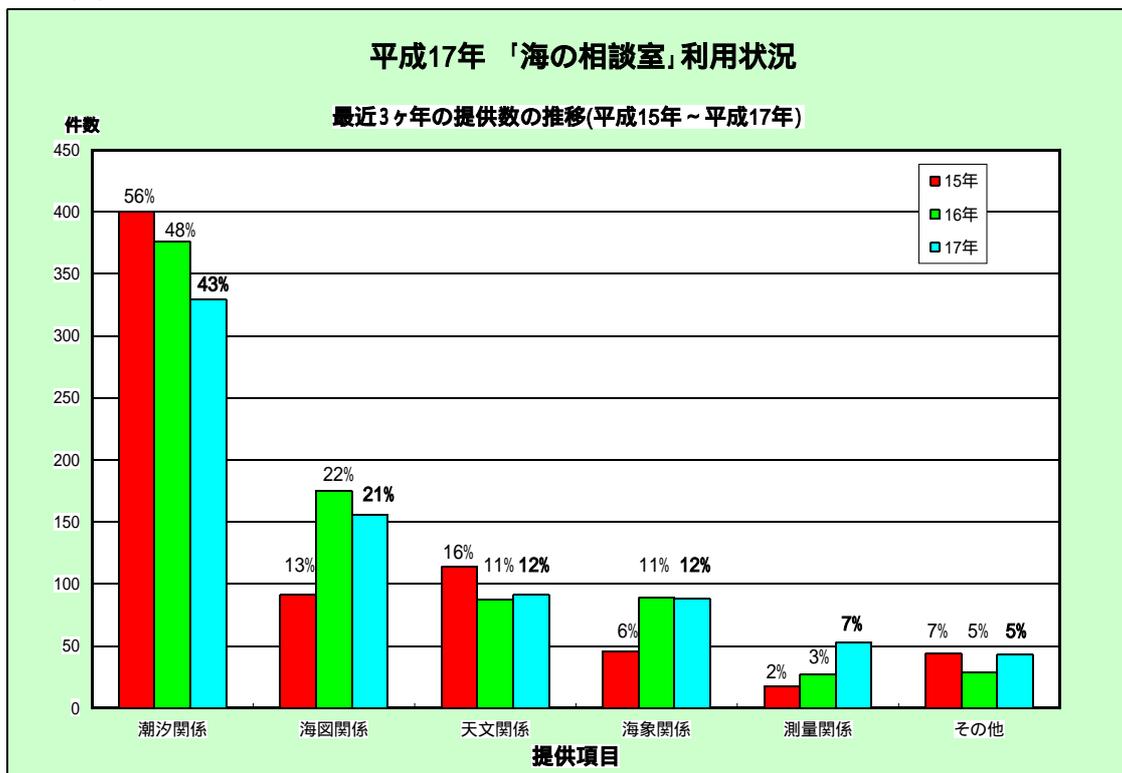
### (4) 「潮干狩り情報」のアクセス件数



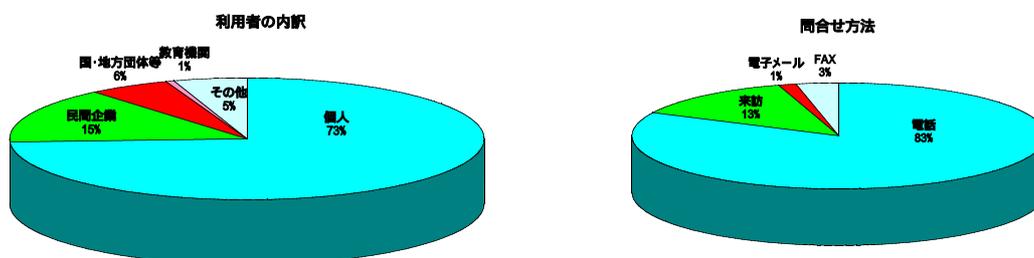


### 3 「海の相談室」の利用件数

#### (1) 情報別提供件数



#### (2) 平成17年 利用者の内訳と問合せの手段



第二管区海上保安本部「海の安全情報」のホームページアドレスは、次のとおりです。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN2/index.html>

「海の相談室」の問い合わせ先は、次のとおりです。

住 所： 〒985-8507 宮城県塩釜市貞山通3-4-1

電 話： 022-363-0111 (内線2511)

ファクシミリ： 022-365-1341

利 用 時 間： 土曜日、日曜日及び祝日を除く平日の毎日  
午前8時30分から午後5時00分まで。

電子メール： [sodan2@jodc.go.jp](mailto:sodan2@jodc.go.jp)

## 平成17年「海の相談室」への問い合わせ事例

### 事例1 (海図について)

北海道 札幌市の方から

「歴史を調べているが、明治初期、当時の白石藩も北海道へ移住する事になり塩竈から出帆したが、当時の港は塩竈のどこにあったのか、また、地図等わかるものがあればいただきたい。」

という問い合わせがありました。

このため、塩釜付近の明治初期の旧版海図、

明治35年刊行 旧版海図第13号 石浜及付近

を複写し、海図に記載してある数字(水深)の意味及びコンパスマークなどの記号の見方や使い方の説明書と共に送りました。

### 事例2 (天文について)

山形県山形市の方から

「孫から聞かれたが、分からなくて困っている。

立春の日は、昼と夜の長さが同じなのか。」

という問い合わせがありました。

「立春とは旧暦で太陽が一年で一回りする道筋を24等分して、この点を通る日時によって決めたものであり、昼と夜の長さは関係しません。昼と夜の長さが同じと言われているのは、春分の日と秋分の日ですよ。」

と回答いたしました。